



地域の福祉活動を支える寄付

赤い羽根共同募金 ～じぶんの町を良くするしくみ～

【赤い羽根共同募金とは？】

さまざまな福祉活動を資金面で支援することを目的に実施しています。募金の使いみちなどは「社会福祉法」で定められており、計画的に募金活動を行うため目安額や目標額の設定があります。
※ご寄付は任意なのであくまでも目安です。

【募金実施期間】10月1日～12月31日

寄附の方法

磯子区社会福祉協議会へお持ちいただくか、下記の口座にお振込みください。

募金受入口座 郵便振替 口座番号：00220-8-99416
加入者名：社会福祉法人 神奈川県共同募金会横浜市磯子区支会

【年末たすけあい募金とは？】

地域の誰もが安心してあたたかいお正月を迎えることができるよう、共同募金運動の一環として地域のさまざまな福祉活動を支援するために実施しています。

【募金実施期間】12月1日～12月31日

共同募金 配分団体からのメッセージ

みんなの居場所

みんなの広場 マグネット

代表 高橋サチエ さん

「共同募金の助成金は、おもちゃや工作用品、地域食堂用の器具などに活用させてもらっています。本当に感謝しかありません。子どもたちや高齢者の方々が笑顔で楽しく活動できるのは、共同募金があるからこそです。ありがとうございます」



みんなの広場 マグネットの活動の様子

善意銀行

「善意銀行」は皆さまからお預かりした寄付金品を、区内で活動する福祉団体等に配分する事業です。個人や地域団体、企業からお祭りやバザーの売り上げ、遺贈など様々な形でご寄付いただいております。

物品のご寄付を希望される場合は、物品により取扱いきれないことがありますので、事前にご相談ください。

寄附の方法

磯子区社会福祉協議会へお持ちいただくか、ご連絡の上、下記の銀行口座にお振込みください。なお、確定申告などによって、所得税法及び地方税法上の寄付金控除を受けることができます。

横浜銀行 磯子支店(341) (普通) 6079872
名義：社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会 善意銀行

善意銀行 配分団体からのメッセージ

こども食堂

キッズカフェ杉田

代表 久保田顕 さん

「ボランティアとして活動する私たちだけでなく、活動を支えてくれている皆さんの存在が私たちに与える励みになっています。子どもたちの健康や生活を支える活動が継続できるのは、皆さんの協力による資金や物品があるからこそです。本当にありがとうございます」



キッズカフェ杉田の活動の様子

賛助会員

社協活動をより充実させていくため、趣旨にご賛同いただける方に財政的支援をお願いしている会員制度です。いただいた賛助会費は区内の福祉保健活動に役立てられています。

寄附の方法

賛助会員会費 入会方法・手続き
〈個人〉年額 1口 1,000円 〈法人〉年額 1口 10,000円
郵便振替 口座番号：00240-9-77406
加入者名：社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会
※お問い合わせいただければ振込用紙をお送りいたします。また、直接磯子区社協窓口でもお受けいたします。

見守りネットワーク事業「いそまる」

令和4年に区内企業と協定を締結し、社員が業務を通じて見守りをしながら、住民の様子で気がかりなことがあった場合に本会に情報提供をしていただく仕組みを作りました。今後も多くの企業、地域、支援機関と連携し、見守りの輪を広げていきます。賛助会費は、見守り活動の広報啓発に役立てています。



令和4年7月、第一生命保険株式会社横浜総合支社と事業協定

地域の福祉活動を支える寄付を募集しています

磯子区社会福祉協議会 登録ボランティア紹介

① 子どもサポートセンター いそっこ

毎月第2水曜日に定例会を開催し、活動報告及び意見交換、情報交換をしています。毎月第4水曜日に、親子交流の場「いそっこひろば」を開催し、未就学児を持つ親子の居場所を提供しています。また、2か月おきに、区役所で行われる乳幼児健診時に、案内誘導係として参加しています。その他依頼に応じ、託児付き講座等の保育ボランティアをしています。磯子区にある親子のひろば活動としては、歴史が長く、令和5年で23年目を迎えます。信頼と実績のある団体だと自負しております。

③ 親子農業体験「めっちゃどろクラブ」

横浜市環境教育基本方針の一環として親子で農業体験を通して土に触れ、種をまき、野菜や花を育てたり、飛来する昆虫や鳥など生物を観察していく中で、自然や生命を大切にしている感性を養います。活動対象者は区内在住・在勤・在学の4歳から小学6年生、令和5年は20家族55名が参加。横浜市認定農業体験者を主に15名が活動。活動年数は18年を迎えます。

⑤ NPO法人洋光台生活サポートくらぶ

洋光台地区限定での活動。スタートが洋光台一街区自治会下部組織で、平成23(2011)年から始まりました。NPOへは平成29(2017)年9月から。生活上での「お困りごと」を解決して孤立しない安心・安全な暮らしと健康長寿を支える仕組みづくりとして「生活サポート住まい」等を目指しています。活動を支える方を地域サポーターと称し、現在5名で会員約50名を支えています。有償ボランティア組織です。

② 磯子区災害ボランティアネットワーク

今年で創立18年目を迎えます。秋に災害ボランティアセンターの設置運営訓練に取り組むほか、区内21の地域防災拠点での防災訓練及び備蓄庫点検にメンバーが輪番で参加しています。会員は個人38名(常時参加者約15名)、団体会員10、支援会員23名、支援団体9。女性のための防災研修や寄付金で購入した衛生用品を21拠点に配布したり、ボランティアセンター運営にICT(情報通信技術)の活用導入を進めています。

④ NPO法人汐見台福祉コミュニティ

汐見台及びその周辺地区の高齢者・子育て世帯に昼食用のお弁当を調理、配達しています(1個600円)。屏風ヶ浦地域ケアプラザの調理室をお借りし、現在19名で活動しています。発足は平成3(1991)年です。

ふれあい助成金説明会

令和7年度磯子区ふれあい助成金説明会

区内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的とした助成金の説明会です。

日時 令和6年12月17日(火) ※サロン助成金説明会は別日
①10時～11時30分 ②18時～19時30分
場所 磯子区福祉保健活動拠点(こすもす広場)4階 多目的研修室
対象 地域福祉の推進を目的とした事業を実施するボランティアグループ、市民活動団体、障害当事者団体など・各50人(先着) 1団体1人まで
申込 窓口、FAX、メール 締切 12月13日(金)

善意銀行

～あたたかいご寄付を
ありがとうございます～

令和6年6月1日～10月31日(順不同、敬称略)

【金銭】

日清オイログループ株式会社、株式会社 清光社、市川特殊硝子株式会社 代表 市川和孝、岩切空調設備株式会社、岡村西部連合自治会子ども会、磯子地区社会福祉協議会、横浜磯子ロータリークラブ、明るい社会づくり運動磯子区協議会、神奈川県建設一般労働組合南横浜支部、窓口募金、匿名(3名)

【物品】

ザ・シティ新杉田店(計7回)、三親住設株式会社(計5回)、重山みちよ、大須賀孝昭、匿名(4名)

賛助会員

ご協力ありがとうございました。

令和6年6月1日～10月31日(順不同、敬称略)

【個人】小川貴之
【法人】株式会社 さくらんぼ、永田歯科医院

磯子区社会福祉協議会の公式LINEを開設しました!

ボランティア活動や講座のご案内等、様々な情報をお届けします。ご登録をお願いします

